

幕別分校の教育課程

1 学校教育目標と校訓

たくましく明るく生きる力を育てる

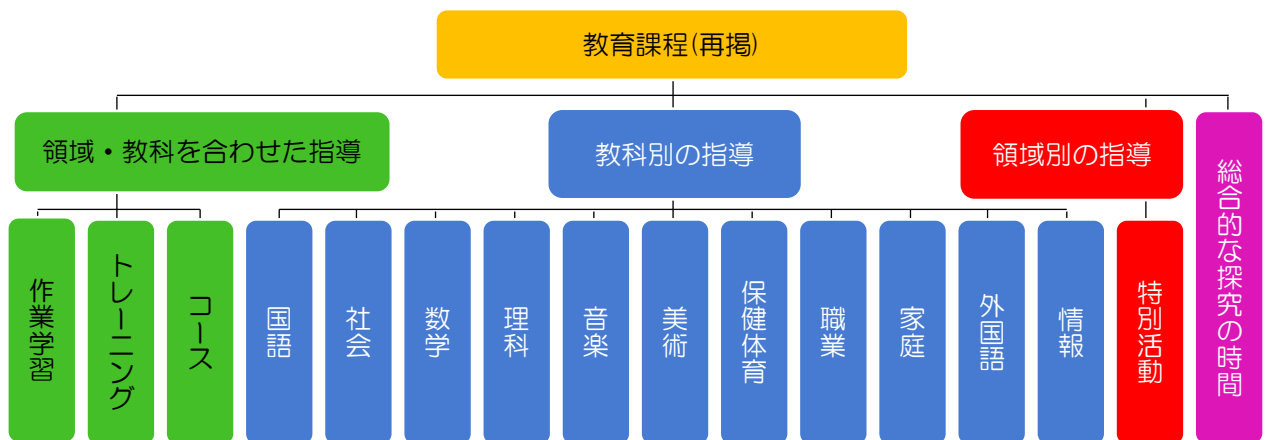
自立
十勝で働き、十勝で
暮らす人間

共生
共に生きる、共に育
つ人間

克己
自らを律し、豊かな
思いやりのある人間

実現
自らの夢や希望を実
現する人間

2 教育課程の構造



「特別の教科 道徳」と「自立活動」については教育活動全体を通じて指導を行っています。

3 日課

SHR	8:25 ~ 8:35
1校時	8:35 ~ 9:25
2校時	9:35 ~ 10:25
3校時	10:35 ~ 11:25
4校時	11:25 ~ 12:25
給食・昼休み	
5校時	13:00 ~ 13:50
6校時	13:55 ~ 14:45
清掃	
SHR	14:55 ~ 15:05

4 週時数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1学年	トレーニング				作業学習										国語		数学		社会 職業		理科	音楽	美術	保健 体育		家庭		外国語	情報	L H R		
	4				10										2		2		2		1	1	1	2		2		1	1	1		
2学年	トレーニング			コース			作業学習								国語		数学		社会 職業		理科	音楽	美術	保健 体育		家庭		外国語	情報	L H R		
	3			4			8								1.5		1.5		2		1	1	1	2		2		1	1	1		
3学年	トレーニング			コース			作業学習												国語		数学		社会 職業	理科	音楽 ／ 美術	保健 体育		家庭		外国語	情報	L H R
	3			4			11												1.5		1.5		1	0.5	1	2		2		0.5	1	4

5 時間割表（各学年1組の時間割）

		月			火			水			木			金		
		1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年
1	8:35	トレーニング	社	数学	トレーニング				トレーニング		トレーニング	作業学習	作業学習	トレーニング		
	(職)															
2	9:35	国語	外国語	音・美	音楽		国／数	作業学習		作業学習	外国語	作業学習	作業学習	作業学習	美術	国語
	10:25															
3	10:35	数学	家庭	家庭	家庭	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	国語	コース	コース	作業学習	情報	社会	
	11:25															
4	11:35	総合								数学	コース	コース	作業学習	国語	理／外	
	12:25															
	12:25	給 食 ・ 昼 休 み														
	13:00															
5	13:00	社会	音楽	保健体育	作業学習	国／数	作業学習	保健体育	保健体育	作業学習	理科	コース	コース	美術	社会	情報
	13:50															
6	13:55	情報	数学	保健体育	作業学習	理科	作業学習	保健体育	保健体育	作業学習	職業	コース	コース	LHR		
	14:45															

6 主な行事

前 期		後 期	
4月	前期始業式 入学式	10月	後期始業式 宿泊研修（1年生） 見学旅行（2年生）
5月	現場実習（春）（2年生） 労働週間（3年生）	12月	生徒会行事
7月	学校祭	2月	労働週間（1年生 2年生）
9月	現場実習（秋）（1年生 2年生） 前提実習（3年生） 前期終業式	3月	卒業式 後期終業式

3 本校の特色

産業総合科

働く力を高める

自主通学・自己管理

教科別の指導

旧幕別高校の校舎利用

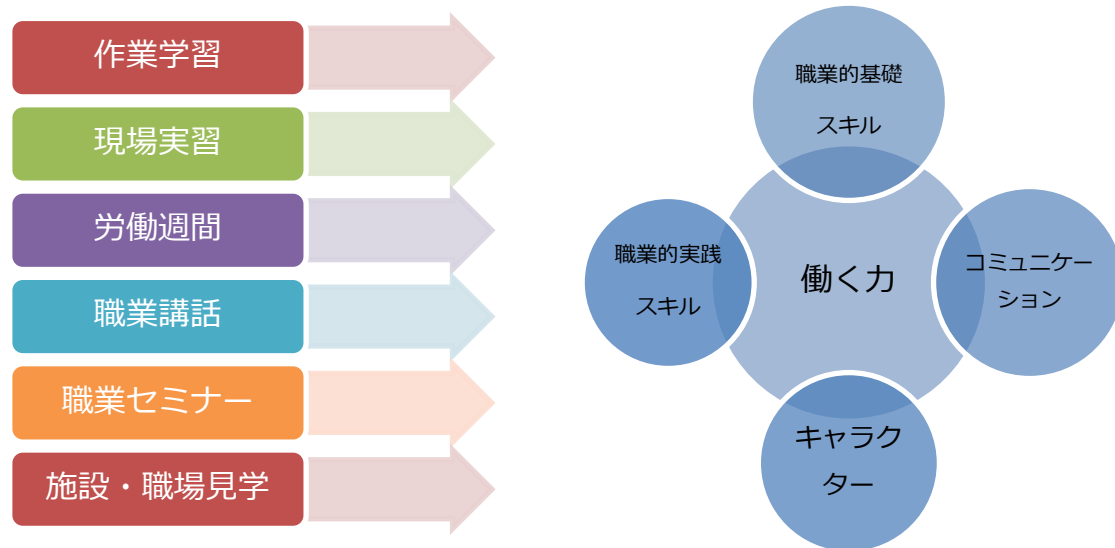
(1) 産業総合科

幕別分校は産業総合科1学科を設置し、将来、社会に出て働くための職業教育を行っています。清掃活動や校外美化作業、駐車場のライン引きなどの幕別町近隣施設での活動や、鎖の保存・運搬用の袋の製作やカレンダーの袋詰めなどの企業からの受注作業に取り組んでいます。原材料の引き取りや完成品の納品の際には、企業の方からの評価や企業見学をさせてもらうことで、生産活動の一連の流れの一部を担っていることを実感することができます。

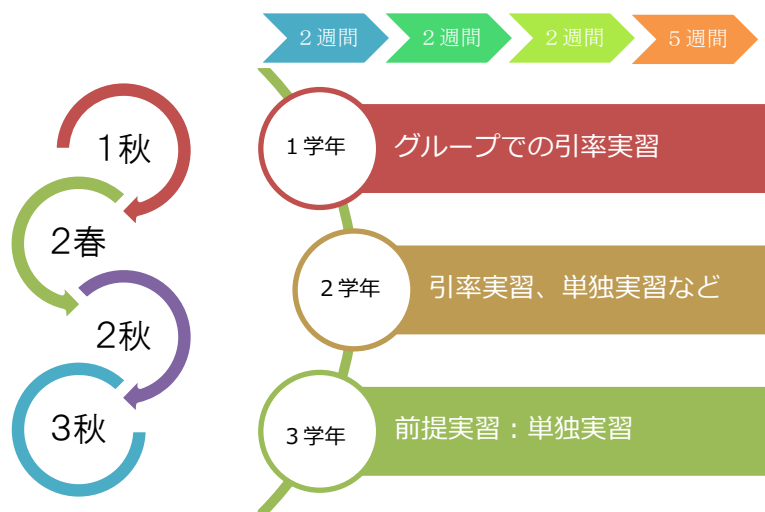
(2) 働く力の育成

幕別分校では働く力を「職業的基礎スキル」、「職業的実践スキル」、「コミュニケーション」、「キャラクター」の4つに定義づけています。それらを作業学習や現場実習、労働週間、職業講話、職業セミナーなど、卒業後の生活に見通しを持つ学習があります。

1年生と2年生は、施設・職場見学で、卒業生が実際に働いている様子や障がい者の福祉サービス、グループホームなどについて、現地に行って学びます。職業講話は、卒業生を講師に招き、卒業後の生活について学びます。職業セミナーは、福祉関係の方や障がい者を雇用している企業の方などを講師に招き、福祉制度や公共機関の仕組みなどについて学びます。



現場実習は、実社会で働く力を養う学習で、3年間で4回実施します。1年生は秋1回、2年生は春秋2回、3年生は前提実習として秋に1回実施します。最初は2週間から始まり、最後の前提実習は5週間になります。グループでの引率実習、数日だけの引率実習や複数名での単独実習等、様々なスタイルで行います。3学年の前提実習は単独実習が基本となります。



働く技術・態度だけではなく、自己理解・自己決定、職業観・就労感、在学中の失敗経験と乗り越える経験、といった職業教育を充実させ、働き続ける心、失敗を乗り越える心を育てます。職業学科の目標を達成するために、企業と教育が一体化した、作業学習や現場実習等の働く学習をとおして、将来の職業自立や社会自立を目指します。基礎的・基本的な能力や実践的な態度を育てる他、離職せず働き続ける心を育てます。作業学習や現場実習、デュアルシステムコースでは、企業と学校の双方で職業自立できる人材を育成するためのデュアルシステムを導入しています。

(3) 自己管理能力の育成

幕別分校では、自己管理能力の育成に力を入れています。自主通学や実習先への現地集合・現地解散の積み重ねで、適切な時刻や運賃を調べるなど、公共交通機関を利用する力を高めます。通学に必要な貴重品（財布、携帯、療育手帳など）は、鍵付きロッカーで管理します。欠席や遅刻などの電話連絡は自分で行います。メモ帳を活用し要点を抑えてメモをとり活用できる力、スケジュール管理や持ち物管理など、あらゆる場面で実践をととして自己管理能力を育成します。

(4) 教科別の指導

教科別の指導は生活のための学習です。新しい知識よりも、これまで学んできた力を、卒業後の生活に役立つよう、学習指導要領に基づき指導内容を精選して、「働く力」「暮らす力」「関わる力」を確実に高める指導を行っています。

(6) 旧幕別高校の校舎利用

令和2年度で幕別高校が閉校となり、幕別分校単独で校舎を利用しています。幕別高校と歩んだ8年間をベースに単独となった今年度は特色ある教育課程を作っていく年となります。

現在は広い校舎を、作業学習を始め各教科等で有効的に使いながら、学習を展開しています。

